第53回高知糖尿病チーム医療研修会のご案内

謹啓　時下皆様方におかれましては益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。
第53回高知糖尿病チーム医療研修会をご案内致します。
糖尿病治療指導に興味をお持ちの医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士等多数のご参加をお待ちしております。

謹白

第53回高知糖尿病チーム医療研修会
幹事　大野内科　稲田　昌二郎

記

日　時：2026年 11月 29日（日） 13：00～17：00
場　所：ちより街テラス3階「ちよテラホール」
対　象：医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、
管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士、
その他医療･介護スタッフ
参加費：1000円

【講演要旨】

「超高齢社会における糖尿病性腎症診療」　瀬戸　建　先生（瀬戸内科　医師）

わが国では超高齢社会が進展し，高齢糖尿病患者の増加とともに，医療・介護人材の不足や医療費の増大など，地域医療を取り巻く課題はますます深刻化している．特に高知県は高齢化が著しく高く，全国でも一人当たり医療費が高く，糖尿病をはじめとする慢性疾患の重症化予防は重要な課題である．なかでも糖尿病性腎症は透析導入の主要な原因であり，高齢患者では心血管疾患やフレイルとも密接に関連することから，早期発見・早期介入が求められる．また，高齢者では生活背景や身体機能などを考慮した個別化された管理も重要となる．本講演では，高齢糖尿病患者における糖尿病性腎症診療を中心に，適切な血糖管理と血圧管理の重要性，さらに多職種による継続的な療養支援や患者教育の役割について概説する．超高齢社会における糖尿病性腎症の重症化予防と，地域で実践可能なチーム医療のあり方について考える機会としたい。

「高血圧と糖尿病　～高血圧管理・治療ガイドライン2025を診療に生かす～」　宮地　剛　先生（細木病院　医師）

糖尿病患者における高血圧の割合は非糖尿病患者に比べ2倍大きく、高血圧患者における糖尿病の割合は非高血圧患者に比べ2～3倍大きい。糖尿病合併高血圧患者においては糖尿病の合併症である細小血管障害や大血管障害を予防し改善するためにも生活習慣の改善に加えて適正な血糖管理とともに血圧の厳格な管理が重要となる。高血圧管理・治療ガイドライン2025では糖尿病合併高血圧の降圧目標は診察室血圧で130/80mmHg未満、家庭血圧で125/75未満とされている。
糖尿病合併高血圧における降圧薬選択に関しては基本的には高血圧管理・治療ガイドライン2025の降圧薬治療STEPに従い、降圧薬の使い方を遵守する。個々の降圧薬のインスリン感受性、糖代謝や脂質代謝に対する影響についての十分な配慮も必要となる。なお尿中微量アルブミン尿または蛋白尿の合併がある場合は個別に対応し、腎症の進行抑制を目的にRA系阻害薬投与を検討する。
以上高血圧と糖尿病について主に高血圧管理・治療ガイドライン2025に従い解説する。

【プログラム】

12:00 ～ 受付

13:00 ～ 13:05 開会挨拶

第53回研修会幹事 稲田 昌二郎 先生（大野内科 医師）

13:05 ～ 14:05 教育講演1 司 会 香川 亨 先生（高知記念病院 医師）

「 超高齢社会における糖尿病性腎症診療 」

演 者 瀬戸 建 先生（瀬戸内科 医師）

（共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社）

14:05 ～ 14:15 休憩

14:15 ～15:15 教育講演2 司 会 稲田 昌二郎 先生（大野内科 医師）

「 高血圧と糖尿病 ～高血圧管理・治療ガイドライン2025を診療に生かす～ 」

演 者 宮地 剛 先生（細木病院 医師）

（共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社）

15:15 ～15:25 休憩

15:25 ～ 16:55 シンポジウム「糖尿病療養指導の現状と課題」

司 会 神谷 綾 先生（幡多けんみん病院 看護師）

明神 梨沙 先生（高知記念病院 管理栄養士）

① 山﨑 かおり 先生（大野内科 看護師）

「 専門医とかかりつけ医の狭間で ― 糖尿病治療の導入・継続における看護支援の現状と課題 」

② 山下 由香 先生（訪問看護ステーションちかもり 看護師）

「 糖尿病治療を行っている方への在宅支援～訪問看護師の役割～ 」

③ 今上 麻里子 先生（くぼかわ病院 管理栄養士）

「 思春期に2型糖尿病と診断された患者への介入事例 」

④ 上村 香南子 先生（幡多けんみん病院 歯科衛生士）

「 糖尿病入院患者における口腔管理の現状と課題 」

16:55 ～ 17:00 閉会挨拶

第53回研修会幹事 稲田 昌二郎先生（大野内科 医師）

参 加 申 込 書

参加受付

参加には事前登録が必要となります。参加をご希望される場合には、以下の2つの方法のいずれかより、「事前登録」をお願い申し上げます。

【申込締切日】 **2026年 11月20日(金)**

① FAX/Email による申し込み

高知糖尿病チーム医療研修会　事務局

〒780-0824 高知県高知市城見町4-13　高知記念病院　☎ 088-883-4377

FAX 088-882-6261　　E-mail: dm.kochikinen@gmail.com

ご 施 設 名 ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ご 施 設 住 所 ： 〒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電 話 番 号 ：（　　）　　－＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者のE-mail ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

1. 申込み代表者名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ご職種 ＿＿＿＿＿＿

2. ご　芳　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ご職種 ＿＿＿＿＿＿

3. ご　芳　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ご職種 ＿＿＿＿＿＿

4. ご　芳　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ご職種 ＿＿＿＿＿＿

5. ご　芳　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ご職種 ＿＿＿＿＿＿

※行が足りない場合、用紙をコピーしてご記入の上、FAXしてください。

② URL/二次元コード による申し込み

■URLから登録（PCなど）
　下記のURLをクリックして、「事前登録」に進んでください。
登録URL　**https://forms.cloud.microsoft/e/2fMXw4H9BK?origin=lprLink**

■二次元コードをスキャン（スマートフォン/タブレットなど）

　右記の二次元コードをスキャンして、
「事前登録」に進んでください。

登録画面より、必須項目（ ①氏名　②職種　③施設名　④メールアドレス（任意）を入力の上、ご登録ください。登録が完了すると、事務局より、登録いただいたメールアドレスに登録完了のメールを送信させていただきます。

■当研修会は、下記の研修認定単位を取得することができます。

- 日本医師会 生涯教育講座（3単位）
- 日本臨床衛生検査技師会履修点数（基礎—20点）
- 日本栄養士会 生涯教育（2単位）
- 日本歯科医師会 生涯研修制度単位認定（7単位）
- 日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修〈第2群〉（1単位）（申請中）
- 日糖協糖尿病認定医取得のための講習会
- 日糖協登録歯科医のための講習会
- 高知県糖尿病療養指導士単位認定（4単位）
- 日本薬剤研修センター認定薬剤師制度（1単位）

会場案内図



駐車スペースは３階駐車場となっています。満車の場合のみ２階駐車場もご利用できます。
電停もすぐ前にございますので、公共交通機関ご利用にてご来場下さいますようご案内申し上げます。

共催　高知糖尿病チーム医療研修会
高知県糖尿病対策推進会議
高知県医師会
高知県病院薬剤師会
公益社団法人高知県栄養士会
公益社団法人高知県薬剤師会
高知県歯科医師会
高知県糖尿病療養指導士会

後援：公益社団法人高知県看護協会
一般社団法人高知県臨床検査技師会
公益社団法人高知県理学療法士協会